



日根野中学校



だより



令和8年4月27日（月）発行

日根野中学校 校長 板倉 正

「日根野中学校の伝統」を受け継ぎ、 自ら考え、行動できる子どもたちの育成をめざして

新年度が始まり、約3週間が経ちました。朝 正門で生徒のみなさんにあいさつをしていると大きな声であいさつを返してくれる場面がたくさんあります。学校生活への意気込みを感じるとともに、生徒のみなさんから毎日元気をもらっています。

中学校では、4月7日（火）に入学式を行い 157 名の新入生を迎え、4月8日（水）の始業式から全校生徒 489 名でのスタートとなりました。



入学式の様子

入学式や始業式で生徒のみなさんに、一人ひとり（489名）の「思い」や「気持ち」を大切に、互いに認め合い尊重し合うことの大切さについて伝えました。無限の可能性を秘めているみなさんが、自分自身を大切にして、ともに学ぶ仲間を認め合うことで、その可能性を開花させられるのだと思います。

また、今後も本校の校訓「自立・敬愛・誠実」に合わせた **〈めざす子どもの姿〉** に近づけるよう努力してまいります。

〈めざす子どもの姿〉

(1) 意欲的に学び、考え、挑戦する子ども（自立）

(2) 互いに尊重し、認め合い、協働する子ども（敬愛）

(3) 物事に対し真摯に向き合い、責任感を持ち行動する子ども（誠実）



保護者のみなさまにおかれましても、今後とも本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。